

今週のKinoppy新着情報—学術書・教養書



ハイデガー哲学入門 『存在と時間』を読む

仲正昌樹 税込 ¥756 (紙の書籍 ISBN:9784062883412 2015/11刊)
講談社

従来のハイデガー『存在と時間』解説書はアリストテレスや中世スコラ哲学、新カント学派、フッサール現象学、ユクスキュルの生物学等からの影響や相関関係をめぐる専門的な問題に集中しすぎるきらいがあった。それがどうして当時のドイツやフランスの若者を引き付けたのか、現在でも多くの哲学者を魅了するのか、思考の枠組みは従来の哲学とどう違うのか、普通の人の人生にどのような意味があるのか等、哲学学習者の興味に答える。



生命と偶有性(新潮選書)

茂木健一郎 税込 ¥1,123 (紙の書籍 ISBN:9784106037719 2015/05刊)
新潮社

生命の本質は、必然と偶然のあいだに横たわる「偶有性」の領域に現われ、それは私たちの「意識の謎」にもつながってゆく。私が「私」であることは必然か偶然か。自由意志によって因果の壁を乗り越えられるのか——偶有性と格闘することで進化を遂げた人類の叡智をひもとき、激動の世界と対峙する覚悟を示す21世紀の生命哲学!



「ゆらぎ」と「遅れ」—不確かさの数学—(新潮選書)

大平徹 税込 ¥1,036 (紙の書籍 ISBN:9784106037696 2015/05刊)
新潮社

「安定」「正確」を求める現実社会は、じつは「不規則」や「不確かさ」に満ちている。そうした「不確実性」は、時に予想もしない効果をもたらしたり、有益な働きをしてくれる。トーナメント戦での番狂わせ、犯人追跡の意外な方法、免震制御、時間差による攻撃手段など。身近にある不安定現象を挙げながらその意外な効用を説く。



帝国議会 〈戦前民主主義〉の五七年

村瀬信一 税込 ¥1,728 (紙の書籍 ISBN:9784062586153 2015/11刊)
講談社

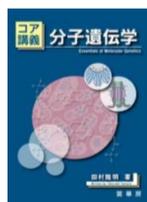
第二次大戦以前に、アジアの非キリスト教国で憲法と議会制度の定着に成功したのは日本だけであり、その裏には、官民一体となった営々たる近代化の努力があった。現在の「常任委員会制」と対照的な「読会制」、選挙の制度と実態、政党の役割、代議士の生活、弁論術と放言・失言の数々…。人々が「議会」に理想を描き、「政治」に熱心を寄せた時代。そして、戦時体制へと向かう帝国議会の限界と、戦後の国会誕生の過程を検証する。



生い立ちと業績から学ぶ精神分析入門

乾吉佑【監修】
横川滋章/橋爪龍太郎【編著】井上美 税込 ¥2,808 (紙の書籍 ISBN:9784422116129 2015/11刊)
鈴/加藤佑昌/坂井俊之/下平憲子/
古田雅明/馬淵聖二/森本麻穂【著】
創元社

精神分析の講義はえてして難しい。しかし本来、精神分析は治療関係の中で治療者と患者が語り合い、理解し合うための理論であり技法であるはずである。著者たちは試行錯誤の後、アナリストの生い立ちや臨床業績を絡めて理論や技法を学ぶ方法が、理解を多いに助けてくれることに気づく。本書はこうした視点から、フロイト以後の精神分析の発展を支えた22人のアナリストたちを、自我心理学派(自己心理学派を含む)、クライン学派、独立(中間)学派の大きく三つに分けて取り上げ解説する。



コア講義 分子遺伝学

田村隆明 税込 ¥2,592 (紙の書籍 ISBN:9784785352301 2014/11刊)
裳華房

既刊『コア講義 分子生物学』より、遺伝子の構造-挙動-発現といった分子遺伝学領域に焦点を絞って作成された教科書。遺伝の基本的事項、遺伝子の複製、DNAの変異・損傷・修復、そして転写と翻訳からなる遺伝子発現、さらには細菌や真核生物に特有な遺伝的要素やその駆動システム、そして分子遺伝学を支えた技術とその成果などを系統的に扱う。関連するノーベル賞受賞研究についても紹介する。「コア講義」シリーズにはほかに、生物学の教科書として『コア講義 生物学』、生化学の教科書として『コア講義 生化学』がある。



ワークブック ヒトの生物学

八杉貞雄 税込 ¥1,944 (紙の書籍 ISBN:9784785358617 2015/11刊)
裳華房

大学、専門学校などで生物学の基礎を学ぶ方々が、生物学をよりよく楽しく理解できるように、問題を中心に編集した演習書。構成や内容は、2013年に刊行した『ヒトを理解するための生物学』に準拠しているが、本書だけでも自習書として利用できるように、各章に「主な内容と重点項目」をつけた。問題には解答、あるいは筆記問題については解答例をつけ、さらに参考として解説を付した。

【本書の特徴】

ヒトを理解するための生物学の主な項目を網羅。
しっかり理解し、記憶することを助ける豊富な問題を収録。
さらに勉強するための丁寧な解説。



湛山読本—いまこそ、自由主義、再興せよ。

船橋洋一 税込 ¥2,332 (紙の書籍 ISBN:9784492061978 2015/12刊)
東洋経済新報社

石橋湛山(1884-1973)は大正・昭和期に東洋経済新報社主幹として活躍したジャーナリスト。自由主義的論説で知られ、戦後は政治家に転じ、首相も務めた。本書は、近代日本を代表するジャーナリストである湛山の論説から珠玉の70編を選び、現代日本を代表するジャーナリストである船橋洋一氏が、その時代背景、現代的意義を説く。



「超」情報革命が日本経済再生の切り札になる

野口悠紀雄 税込 ¥1,458 (紙の書籍 ISBN:9784478068236 2015/11刊)
ダイヤモンド社

世界の成長から取り残される日本。このまま誤った政策を続けていけば、日本は、アメリカ型の高収益経済から遠のき、中国型の低収益経済に転落しかねない。いま金融緩和の時代が終わり、新しい技術が経済成長の源泉となる中で、日本経済が生き残る道を提示する。激変する社会から取り残されないためにも必読の1冊。



戦争と諜報外交 杉原千畝たちの時代(角川選書)

白石仁章 税込 ¥1,382 (紙の書籍 ISBN:9784047035652 2015/11刊)
KADOKAWA / 角川学芸出版

日本が大戦へと向かう中、頭脳で世界と渡り合い、闘った外交官たちがいた。彼らはそのとき一体何を見、何を試み、日本をどんな未来へ導こうとしたのか？ 外務省に眠る4万冊の資料から、その足跡をあぶり出す。



ゼロから理解する 気象と天気のおもしろさ

森田正光 税込 ¥1,620 (紙の書籍 ISBN:9784416212929 2012/09刊)
誠文堂新光社

空はどうして青いのか、夕焼け空はどうして赤いのか…。本書は、そんな素朴な疑問から、雲のメカニズム、さまざまな気象現象などを、図や写真を使ってやさしく解説します。著者の森田正光氏はテレビ番組などに登場する人気の天気キャスター。「こんな雲が発生したら、こんな天気になる…」という、雲で知る天気予報の話も盛り込みます。また最近では、竜巻や集中豪雨などの被害も多く、人々の関心も高まっています。本書では、どのようにしてそれらが起こるのか、起こった場合、どうしたらよいかなどもやさしく解説します。



空の思想史 原始仏教から日本近代へ

立川武蔵 税込 ¥1,080 (紙の書籍 ISBN:9784061596009 2003/06刊)
講談社

一切は空である。神も世界も私すらも実在しない。インド仏教がその核心として生んだ「空の思想」は絶対の否定の果てに、一切の聖なる甦りを目指す。やがてこの全否定の思考は、チベット・中国・日本への仏教東漸の中で、「世界を生みだす無」「真理としての空」という肯定色を強めていく。アジアで花開いたラディカリズムの深い変容を追う二千年史。



ソフトウェアエンジニアリング基礎知識体系 -SWEBOK V3.0-

大江忠 税込 ¥4,320 (紙の書籍 ISBN:9784274505218 2003/06刊)
オーム社

IEEE SWEBOK V3.0の邦訳
本書は、IEEE発行のGuide to the SWEBOK(Software Engineering Body of Knowledge)V3.0の邦訳書です。ソフトウェアエンジニアリングを事業として営むために必要な、ソフトウェアエンジニアリング知識体系(SWEBOKと略称)をまとめた本書は、ソフトウェア産業に従事する者および教育者にとって理解しておきたい一冊です。



電磁気学

横山順一 税込 ¥1,960 (紙の書籍 ISBN:9784061572041 2009/09刊)
講談社

電気と磁気は物理学的に興味深い対象であるばかりか、我々の日常生活にも大いに役立てられていることは周知のとおりで、理学・工学を目指す人間としては是非とも習得したいものです。しかし、大学の電磁気学は、その数学的記述において高校物理とは一線を画する難しさがあります。本書は、この難解さを打ち破り、初学者に電磁気学の理解をもたらす、非常に工夫された教科書です。

研究者・図書館・法人のお客様のためのオンラインストア

■紀伊國屋書店
BookWeb Pro
https://pro.kinokuniya.co.jp



紀伊國屋書店電子書籍アプリ
Kinoppy



お問合せ先: **BookWeb Pro課**
Mail: bwpro@kinokuniya.co.jp
Tel: 03-6910-0527 Fax: 03-6420-1370